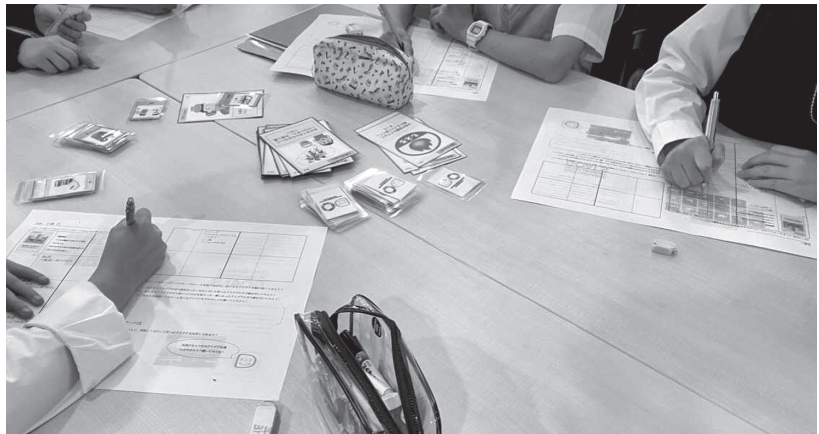


## 「SDGsの当事者」への挑戦

合田隆星 (学生団体SANDS 現代表)

SANDSでは、SDGsについて、団体内での学習以外に、プロジェクト活動という団体外向けの活動を実施している。プロジェクト活動は、大学内でSDGsに関するイベントを実施する「学内事業」、教育機関を対象にSDGsのワークショップを実施する「教育機関向け事業」、自治体や企業などと協働して社会課題の解決を目指す「地域企業向け事業」の3事業があり、事業ごとに2～3件の企画が進行している。

「どのような企画であれば、SDGsにあまり関心のない人も当事者になれるのか」。これは、どの企画においても直面する問いである。これに対し、さまざまな解をメンバーで考えているが、それらには共通の価値観が含まれていると感じている。それは、「私達はSDGsを一方向的に伝える立場になるのではなく、SDGs



に取り組む仲間を増やしたい」という想いだ。当団体の小中学生向けワークショップが、この価値観をわかりやすく体现しているだろう。ワークショップでは、SDGs、貧困、飢餓、教育、環境などのテーマを取り扱っているが、レクチャーにはあまり時間を費やしていない。代わりに、当団体が制作したカードゲームやすごろくなどを実施し、ワークショップを楽しみながら社会課題について考えてもらっている。参加者からは、「SDGsについて知るだけでなく、当事者意識を持つことができた」などの感想をいただいた。WFPの活

動に共鳴し、大学内での飢餓問題の啓発を目的とした「1016キャンペーン」でも、さまざまな参加型の企画を運営している。

現在、GEOCや渋谷区、iPledgeと協働して「渋谷サステナブルマップ(仮題)」を企画中であり、こちらも多くの方々に参加していただける企画にしたい。

青山学院大学国際政治経済学部公認SDGs学生団体SANDS 現代表  
合田隆星(ごうだりゅうせい)

SANDSは2019年に発足し、現在50名以上のメンバーが在籍している。より多くの人にSDGsについて考えてもらうべく、大学内外で様々な企画を運営している。

### GEOC/EPOからのお知らせ

GEOCのInstagramアカウントをオープンしました!

GEOC開催のさまざまなイベントを掲載しております。  
QRコードから是非アクセスください。



つな環編集部

星野智子、尾山優子、江口健介、浦林貴子、高瀬裕子、  
今井麻希子(順不同)

つな環

検索

「つな環」はインターネットからご覧いただけます。  
http://www.geoc.jp/information/tsunakan